

## <別添資料①「機能仕様書」>

### 1. 機能要件

本システムは以下に示す項目を対象にシステム化を行う。

#### 1.1 共通機能

No.	システム機能内容	対応可否
1	WEB アプリケーション型システムとして構築すること。	
2	各処理がWebブラウザ画面にてリアルタイムに行えること。	
3	利用者ごとに権限設定を可能とし、システムの使用制限がかけられること。 ※対象権限は「業務担当者」「業務管理者」「システム管理者」を含む5種類以上とする。	
4	帳票は出力前に画面で印刷イメージを確認でき、印刷ページを指定できること。	
5	帳票プレビューは別 Window を起動し、ブラウザ内に表示しないこと。	
6	帳票毎に PDF 形式ファイルで出力するかExcel形式ファイルで出力するか設定できること。	
7	業務に沿ったメニュー配置であること。	
8	日付入力項目には、カレンダー入力機能を有すること。	
9	ドロップダウン入力、住所検索画面等からの参照入力によりキーボード入力量の減少を図っていること。	
10	システム上でオンラインマニュアルが閲覧可能であること。	
11	システム上から申請書様式等が閲覧可能であること。	
12	画面フォントは視認性に配慮し、12ポイントを基本とすること。	
13	誤操作防止の為、処理ボタンの2度押し防止(処理ボタン押下後、次画面表示までボタンを非活性化)を行うこと。	
14	画面の視認性に配慮し、全ての入力及び参照画面をカテゴリ毎にタブを使用すること。	
15	画面上に入力エラーが複数ある場合は、一度に全てのエラーメッセージ内容が確認できること。 また、エラー項目を赤色表示できること。	
16	画面にて受付入力した内容を確認(照会)画面にてデータ登録前に確認可能なこと。	
17	同一処理機能内で画面遷移した場合は、遷移後の画面から前画面へ戻れること。その場合、前画面の入力項目は保持されていること。	
18	全ての画面から直接ログアウト可能なこと。	
19	全ての画面から初期メニュー画面に直接遷移可能なこと。	
20	検索画面において、以下の検索条件項目は「一部一致(部分一致)」で検索可能なこと。 「氏名(漢字・カナ)」「住所」	
21	検索結果などの 一覧画面 から 内容詳細画面 へ画面遷移する場合、一覧画面上の行リンク及び 遷移ボタンクリックの2つの画面遷移方式を備えること。	
22	検索結果などの一覧画面 は任意に行ソートが可能なこと。	
23	検索結果などの一覧画面に表示されているデータは一覧表示内容を CSV 形式またはエクセル形式で出力できること。	
24	データベースはリレーショナル・データベースとし、効率的な運用と拡張性が図れる構造であること。	
25	Windows 外字ファイルを標準外字として使用できること。外字文字数は 6400 文字まで対応可能であること。	
26	外字の画面入力、画面表示、帳票への印字が可能であること。	

No.	システム機能内容	対応可否
27	PC に存在しない文字は当て字として登録し、当て字登録項目の識別が可能であること。	
28	台帳データの全項目について出力条件を指定し CSV 形式またはエクセル形式で出力できること。 また出力項目については、任意に項目指定が可能であること。	
29	システムは複数担当者が同時接続を可能とし、データ単位に排他処理を行うことが可能であること。	
30	各業務に「処理待ち一覧」として、状況毎に件数が確認できること。 (※「5.4 画面構成」【補足1】処理待ち一覧イメージ参照)	
31	1つの選択肢により、別の項目のデータを取得する場合にちらつき防止措置を施すこと。(Ajax 機能等) 例:)管轄を選択することで、市町村の絞込みを行う場合 等	
32	登録処理、検索処理、印刷処理の処理中には処理中メッセージのポップアップダイアログを表示すること。	
33	必須入力項目が画面上で識別できること。	
34	パスワードは暗号化を行い登録すること。利用者によりパスワードの変更が可能であること。	
35	パスワードは有効期間を設定できること。	
36	フリガナ入力が必要な項目については、自動入力ができること。	

## 1.2 小児慢性特定疾病システム

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
【受付処理】 新規申請	1-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること、また新規入力ができること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	1-2	対象者の検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	1-3	「患者情報」が管理できること。	
	1-4	「疾患情報」が管理できること。	
	1-5	「疾患情報」では、疾患群、大分類、疾患名が管理できること。	
	1-6	「世帯情報」が管理できること。	
	1-7	「連絡先情報」を管理できること。また患者情報・申請者情報を複写して、入力できること。	
	1-8	「保険者情報」が管理できること。	
	1-9	「指定医療機関情報」が管理できること。	
	1-10	「指定医情報」が管理できること。	
	1-11	「申請者情報(保護者情報)」が管理できること。また患者情報を複写して、入力できること。	
	1-12	「療養支援情報」が管理できること。	
	1-13	「認定期間情報」が管理できること。	
	1-14	「階層区分」等、月額自己負担限度額を決定する情報が管理できること。月額自己負担限度額は「自己負担限度額の特例」に関わる情報及び世帯に関する情報を基に、自動計算されること。 また世帯内で複数の患者が存在する場合、指定難病患者も含めた自己負担限度額の按分計算にも対応できること。	
	1-15	受理日、審査日、認定期間、交付日等が管理できること。	
	1-16	受理日を基準とした認定期間が自動計算で入力できること。また随時修正ができること。	
	1-17	検索後の入力の場合、前回の情報を引き継いだ状態から入力を行えること。	
	1-18	受付番号の自動採番ができること。	
	1-19	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 市外転入	2-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること、また新規入力ができること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	2-2	対象者の検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
	2-3	新規申請と同様の項目が管理できること。	
	2-4	「市外転入日」が管理できること。	
	2-5	検索後の入力の場合、既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。 ※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	2-6	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 更新申請	3-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	3-2	更新対象者の検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	3-3	検索結果の一覧画面を行選択し一括更新することにより、当受付入力ができること。また、個別入力もできること。	
	3-4	新規申請と同様の項目が管理できること。	
	3-5	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。 ※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	3-6	更新申請時に保険者の変更があった場合は、保険者照会を行えること。変更がない場合は、保険者照会を行わない仕組みとすること。	
	3-7	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 重症患者認定申請	4-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	4-2	対象者の検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	4-3	検索結果の一覧画面を行選択し一括更新することにより、当受付入力ができること。また、個別入力もできること。	
	4-4	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。 ※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	4-6	「重症認定情報」が管理できること。	
	4-7	重症認定基準日が管理できること。	
	4-8	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 再交付申請	5-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	5-2	処理対象登録者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	5-3	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。 ※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	5-4	「再交付理由」が設定できること。	
	5-5	受付番号の自動採番ができること。	
	5-6	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
【受付処理】 記載事項変更届	6-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	6-2	対象者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	6-3	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。 ※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	6-4	「受給者氏名(漢字・カナ)」「郵便番号」「住所」「電話番号」「保険者情報」の変更内容が登録できること。	
	6-5	新規申請と同様の情報管理が行えること。	
	6-6	「変更理由」が設定できること。	
	6-7	「変更日」が設定できること。	
	6-8	保険者照会が必要な場合は、保険者照会を行える仕組みとすること。不要な場合は、保険者照会を行わない仕組みとすること。	
	6-9	受付番号の自動採番ができること。	
	6-10	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 消滅届	7-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	7-2	対象者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	7-3	検索結果の一覧画面を行選択し一括登録することにより、当受付入力ができること。また、個別入力もできること。	
	7-4	「消滅日」が設定できること。	
	7-5	「消滅理由」が設定できること。	
	7-6	受付番号の自動採番ができること。	
	7-7	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 療養支援	8-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	8-2	処理対象登録者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	8-3	「療養支援情報」が設定できること。	
	8-4	履歴管理ができること。	
【受付処理】 適用区分変更	9-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	9-2	処理対象登録者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	9-3	「適用区分情報」が設定できること。	
	9-4	履歴管理ができること。	

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
【認定・交付処理】	10-1	受付を行った申請・届の中で、「決裁・認定交付」が処理されていないデータが「処理待ち一覧」として、状況毎に件数が確認できること。また、状況毎の一覧をクリックすることにより、該当データの確認・処理ができること。	
	10-2	新規申請の場合、審査会結果情報入力後、「受給者番号」を自動設定できること。	
	10-3	処理待ち一覧にて、受け付けた各申請の認定交付処理(決裁処理)を行うことにより、台帳データとして確定ができること。また、一連の処理の流れで「受給者証」「各種一覧表」などの印刷ができること。	
	10-4	複数選択を行い、一括処理が可能であること。	
【各種印刷処理】	11-1	以下の帳票が印刷できること。 「受給者証」「患者台帳」「確認用一覧」「転帰一覧表」「連絡票送付先一覧」「対象者連絡票」「受給者証交付者一覧」「審査一覧」「代表保険者宛送付票」「保険者別申請者一覧表」「宛名シール」「未更新者一覧表」	
	11-2	印刷対象登録者の検索は各種条件で抽出できること。また、検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
【検索・統計処理】 検索・患者台帳照会	12-1	以下の条件で受給者台帳の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「申請種別」「公費負担者番号」「受給者番号」「疾患」「患者住所」「受給者氏名」「生年月日」「性別」「保険種別」「保険者番号」「重症認定」「階層区分」「医療機関情報」「処理日(受理日、認定期間など)From To」「備考」	
	12-2	最新台帳内容及び、申請履歴に対して上記条件で検索ができること。	
	12-3	検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。 ※指定する項目のみをエクセルへ出力できること。	
	12-4	検索結果一覧をクリックすることにより、台帳詳細画面が表示できること。	
	12-5	台帳詳細画面上に、該当受給者に対する 申請・届の受付履歴 が表示できること。 また、受付履歴の内容をエクセルファイルへ出力できること。 ※履歴として過去に入力した内容が全て表示できること。	
	12-6	台帳詳細画面上に、受給者に対する 各種添付ファイル(JPEG・GIF・BMP・PDF・TIFF・XLS・DOC・XDW 形式ファイル) をサムネイルとして一覧表示できること。 ※添付ファイルは複数ファイルをリンクできること。	
	12-7	添付ファイル一覧のサムネイルをクリックすることにより、添付ファイルが実寸表示されること。	
	12-8	台帳詳細画面上から、「受給者台帳」の印刷ができること。	
	12-9	決裁処理前のデータは修正または削除が可能であること。	
	12-10	台帳照会画面はタブによりグループ分けを行い、視認性・操作性に配慮すること。 タブグループは以下のとおり [基本]、[疾患]、[保険]、[医療機関]、[連絡先]、[世帯員]、[療養支援]、[記事欄]、[申請履歴]、[資料]	
	12-11	指定年月日時点の台帳の検索ができること。	
	12-12	最新台帳の記事データの修正ができること。	
【検索・統計処理】 検索・医療機関照会	13-1	以下の条件で医療機関の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「医療機関コード」「医療機関名称(漢字・カナ)」「住所」「電話番号」「医療機関区分」「病院薬局区分」	

奈良市 小児慢性特定疾病等医療助成システムの賃貸借に係る仕様書

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
	13-2	検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	13-3	検索結果一覧をクリックすることにより、医療機関詳細画面が表示できること。	
	13-4	「指定医療機関指定書」の印刷ができること。	
【検索・統計処理】 検索・指定医照会	14-1	以下の条件で指定医の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「指定医番号」「指定医氏名」「指定期間」「勤務先医療機関」	
	14-2	検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	14-3	検索結果一覧をクリックすることにより、指定医詳細画面が表示できること。	
	14-4	「指定医指定書」の印刷ができること。	
【検索・統計処理】 各種統計	15-1	統計等帳票が印刷できること。 「市町村別疾患別受給者数」「衛生行政報告例 58 表」「衛生行政報告例 59 表」「衛生行政報告例 60 表」「小児慢性特定疾病医療費国庫負担金精算明細書」	
【他システム連携】 厚労省システムとの連携	16-1	アクセスキー情報ファイル(CSV)を出力できること。 ※ファイルレイアウトの詳細は、厚労省の周知資料(ファイル・レコード定義書)を参照すること	
	16-2	認定審査結果情報ファイル(CSV)を出力できること。 ※ファイルレイアウトの詳細は、厚労省の周知資料(ファイル・レコード定義書)を参照すること	
【画面項目】	17-1	「別添資料② 小児慢性特定疾患」に示す台帳項目を管理できること。	

### 1.3 指定難病及び特定疾患システム

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
【受付処理】 新規申請(特定疾患)	1-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること、また新規入力ができること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	1-2	対象者の検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	1-3	「患者情報」が管理できること。	
	1-4	「疾患情報」が管理できること。	
	1-5	ある特定の疾患の場合には、更に疾患分類(枝番)が管理できること。	
	1-6	「生計中心者情報」が管理できること。また患者情報を複写して、入力できること。	
	1-7	「2人目該当情報」が管理できること。	
	1-8	「2疾患目情報」が管理できること。	
	1-9	「連絡先情報」を管理できること。また患者情報・申請者情報を複写して、入力できること。	
	1-10	「保険者情報」が管理できること。	
	1-11	「医療機関・薬局情報」が管理できること。	
	1-12	「申請者情報」が管理できること。また患者情報・生計中心者情報を複写して、入力できること。	
	1-13	「療養支援情報」が管理できること。	
	1-14	「認定期間情報」が管理できること。	
	1-15	「重症認定情報」が管理できること。	
	1-16	「階層区分」等、月額自己負担限度額を決定する情報が管理できること。また月額自己負担限度額は「重症認定」「階層区分」「生計中心者」「2人目該当」の値を基に、自動計算されること。	
	1-17	受理日、審査日、認定期間、交付日等が管理できること。	
	1-18	受理日を基準とした認定期間が自動計算で入力できること。また随時修正ができること。	
	1-19	検索後の入力の場合、前回の情報を引き継いだ状態から入力を行えること。	
	1-20	受付番号の自動採番ができること。	
	1-21	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 新規申請(指定難病)	2-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること、また新規入力ができること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
	2-2	対象者の検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	2-3	「患者情報」が管理できること。	
	2-4	「疾患情報」が管理できること。	
	2-5	ある特定の疾患の場合には、更に疾患分類(枝番)が管理できること。	
	2-6	「世帯情報」が管理できること。	
	2-7	「連絡先情報」を管理できること。また患者情報・申請者情報を複写して、入力できること。	
	2-8	「保険者情報」が管理できること。	
	2-9	「指定医療機関情報」が管理できること。	
	2-10	「指定医情報」が管理できること。	
	2-11	「申請者情報(保護者情報)」が管理できること。また患者情報を複写して、入力できること。	
	2-12	「療養支援情報」が管理できること。	
	2-13	「認定期間情報」が管理できること。	
	2-14	「階層区分」等、月額自己負担限度額を決定する情報が管理できること。月額自己負担限度額は「自己負担限度額の特例」に関わる情報及び世帯に関する情報を基に、自動計算されること。 また世帯内で複数の患者が存在する場合、小児慢性特定疾患患者も含めた自己負担限度額の按分計算にも対応できること。	
	2-15	受理日、審査日、認定期間、交付日等が管理できること。	
	2-16	受理日を基準とした認定期間が自動計算で入力できること。また随時修正ができること。	
	2-17	検索後の入力の場合、前回の情報を引き継いだ状態から入力を行えること。	
	2-18	受付番号の自動採番ができること。	
	2-19	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 県外転入	3-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること、また新規入力ができること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	3-2	対象者の検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	3-3	新規申請と同様の項目が管理できること。	
	3-4	「県外転入日」が管理できること。	
	3-5	検索後の入力の場合、既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。	

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
		※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	3-6	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 更新申請	4-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	4-2	更新対象者の検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	4-3	検索結果の一覧画面を行選択し一括更新することにより、当受付入力ができること。また、個別入力もできること。	
	4-4	新規申請と同様の項目が管理できること。	
	4-5	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。 ※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	4-6	更新申請時に保険者の変更があった場合は、保険者照会を行えること。変更がない場合は、保険者照会を行わない仕組みとすること。	
	4-7	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 継続申請	5-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	5-2	継続対象者の検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	5-3	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。 ※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	5-4	新規申請と同様の情報管理が行えること。	
	5-6	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 再交付申請	6-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	6-2	処理対象登録者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	6-3	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。 ※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	6-5	「再交付理由」が設定できること。	
	6-6	受付番号の自動採番ができること。	
	6-7	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
【受付処理】 記載事項変更届	7-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	7-2	対象者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	7-3	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること。 ※各業務の申請に必要な内容が登録可能であること。	
	7-4	「受給者氏名(漢字・カナ)」「郵便番号」「住所」「電話番号」「保険者情報」の変更内容が登録できること。	

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
	7-5	新規申請と同様の項目が管理できること。	
	7-6	「変更理由」が設定できること。	
	7-7	「変更日」が設定できること。	
	7-8	保険者照会が必要な場合は、保険者照会を行える仕組みとすること。不要な場合は、保険者照会を行わない仕組みとすること。	
	7-9	受付番号の自動採番ができること。	
	7-10	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
<b>【受付処理】 消滅届</b>	8-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	8-2	対象者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	8-3	検索結果の一覧画面を行選択し一括登録することにより、当受付入力ができること。また、個別入力もできること。	
	8-4	「消滅日」が設定できること。	
	8-5	「消滅理由」が設定できること。	
	8-6	受付番号の自動採番ができること。	
	8-7	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも、登録ができること。またその登録したデータについては、データの物理削除が可能であること。	
<b>【受付処理】 療養支援</b>	9-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	9-2	処理対象登録者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	9-3	「療養支援情報」が設定できること。	
	9-4	履歴管理ができること。	
<b>【受付処理】 適用区分変更</b>	10-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受給者番号」「受給者氏名(漢字・カナ)」「生年月日」「疾患名」「認定期間」	
	10-2	処理対象登録者の検索結果が複数の場合、一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	10-3	「適用区分情報」が設定できること。	
	10-4	履歴管理ができること。	
<b>【認定・交付処理】</b>	11-1	受付を行った申請・届の中で、「決裁・認定交付」が処理されていないデータが「処理待ち一覧」として、状況毎に件数が確認できること。また、状況毎の一覧をクリックすることにより、該当データの確認・処理ができること。	
	11-2	複数選択を行い、一括処理が可能であること。	

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
【各種印刷処理】	12-1	以下の帳票が印刷できること。 「患者台帳」 「進達一覧」 「宛名シール」	
	12-2	印刷対象登録者の検索は各種条件で抽出できること。また、検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
【検索・統計処理】 検索・患者台帳照会	13-1	以下の条件で受給者台帳の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「申請種別」「公費負担者番号」「受給者番号」「疾患」「患者住所」「受給者氏名」「生年月日」「性別」「保険種別」「保険者番号」「重症認定」「階層区分」「医療機関情報」「処理日(受理日、認定期間など)From To」「備考」	
	13-2	最新台帳内容及び、申請履歴内容に対して上記条件で検索ができること。	
	13-3	検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。 ※指定する項目のみをエクセルへ出力できること。	
	13-4	検索結果一覧をクリックすることにより、台帳詳細画面が表示できること。	
	13-5	台帳詳細画面上に、該当受給者に対する 申請・届の受付履歴 が表示できること。 また、受付履歴の内容をエクセルファイルへ出力できること。 ※履歴として過去に入力した内容が全て表示できること。	
	13-6	台帳詳細画面上に、該当受給者に対する疾患情報が表示できること。	
	13-7	台帳詳細画面上に、受給者に対する 各種添付ファイル(JPEG・GIF・BMP・PDF・TIFF・XLS・DOC・XDW 形式ファイル) をサムネイルとして一覧表示できること。 ※添付ファイルは複数ファイルをリンクできること。	
	13-8	添付ファイル一覧のサムネイルをクリックすることにより、添付ファイルが実寸表示されること。	
	13-9	台帳詳細画面上から、「受給者台帳」の印刷ができること。	
	13-10	決裁処理前のデータは修正または削除が可能であること。	
13-11	台帳照会画面はタブによりグループ分けを行い、視認性・操作性に配慮すること。 タブグループは以下のとおり [基本]、[保険]、[医療機関]、[連絡先]、[療養支援]、[記事欄]、[申請履歴]、[資料]		
13-12	指定年月日時点の台帳の検索ができること。		
13-13	最新台帳の記事データの修正ができること。		
【検索・統計処理】 検索・医療機関照会	14-1	以下の条件で指定医療機関の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「指定番号」「医療機関コード」「医療機関名称(漢字・カナ)」「住所」「電話番号」「医療機関区分」「病院薬局区分」	
	14-2	検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	14-3	検索結果一覧をクリックすることにより、医療機関詳細画面が表示できること。	
【検索・統計処理】 検索・指定医照会	15-1	以下の条件で指定医の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「指定医番号」「指定医氏名」「指定期間」「勤務先医療機関」	
	15-2	検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
	15-3	検索結果一覧をクリックすることにより、指定医詳細画面が表示できること。	

奈良市 小児慢性特定疾病等医療助成システムの賃貸借に係る仕様書

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
【連携処理】 申請データ連携	16-1	奈良市で受付入力をした申請データを、奈良県指定のフォーマットで出力できること。 (対象申請種別:新規、更新、転入、再交付、変更、消滅)	
	16-2	奈良県で決裁を終えた申請データ(奈良県指定のフォーマット)を取込むことができること。	
	16-3	取り込んだ申請データの情報は、患者台帳照会画面で確認ができること。	
<台帳項目>	17-1	「別添資料② 指定難病及び特定疾患」に示す台帳項目を管理できること。	

## 1.4 医療費

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
【医療費処理】 医療費入力	1-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができ、対象者の「医療費情報」が管理できること。 「受給者番号」	
【医療費処理】 医療費取込	2-2	国保連合・支払基金の連名簿データの取込が行えること。	
【検索処理】 検索・患者台帳照会	3-1	以下の条件で医療費情報の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受付管轄」「審査区分」「公費負担者番号」「受給者番号」「受給者氏名カナ」「受給者氏名」「疾患」「階層区分」「適用区分」「医療機関コード」「医療機関名」「請求年月」「診療年月」「保険種別」「保険者番号」	
	3-2	検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。	
<台帳項目>	3-3	「別添資料② 医療費」に示す台帳項目を管理できること。	

## 1.5 療養費

機能名	No.	システム機能内容	対応可否
【療養費処理】 療養費入力	1-1	以下の条件で処理対象登録者の検索ができ、対象者の「療養費情報」が管理できること。 「受給者番号」	
【検索・統計処理】 検索・患者台帳照会	2-1	以下の条件で受給者台帳の検索ができること。条件はAND条件で検索できること。 「受付区分」「公費負担者番号」「受給者番号」「受給者名カナ」「受給者名」「申請者氏名カナ」「申請者氏名」「医療機関コード」「医療機関名」「処理区分」「処理日」「備考」	
	2-2	申請内容に対して上記条件で検索ができること。	
	2-3	検索結果は一覧画面表示及びエクセル形式ファイルに出力できること。 ※指定する項目のみをエクセルへ出力できること。	
	2-4	検索結果一覧をクリックすることにより、申請詳細画面が表示できること。	
	2-5	決裁処理前のデータは修正または削除が可能であること。	
	2-6	台帳照会画面はタブによりグループ分けを行い、視認性・操作性に配慮すること。 タブグループは以下のとおり [基本]、[月額計算]、[医療・調剤]、[訪問看護]、[介護]、[処理日]	
【その他台帳処理】	3-1	決裁処理後のデータは「管理者権限」保持者のみ修正が可能であること。(職権修正機能)	
<台帳項目>	4-1	「別添資料② 療養費」に示す台帳項目を管理できること。	

## 1.6 運用支援システム

No.	システム機能内容	対応可否
1	利用者マスタ, 利用者権限マスタが設定可能であること。 (権限は、「担当者」「管理者」「照会者」「システム管理者」を含む5種類以上が設定可能なこと) ※当該マスタの設定は、システム管理者権限のみ可能にすること。	
2	利用者マスタ, 利用者権限マスタは兼務職員についても同一 ID、複数所属で対応可能であること。	
3	利用者のパスワードについては、有効期間が設定可能であること。	
4	各種マスタ(名称マスタ、住所マスタ等)が設定可能であること。 ※当該マスタの設定は、システム管理者権限のみ可能にすること。	
5	住所マスタについては、あらかじめ作成した郵便番号 CSV データを一括で取込み入替ができること。	
6	知事名マスタは適用期間を設定可能にし、決裁日付により受給者証等への印字分けが可能であること。 ※当該マスタの設定は、システム管理者権限のみ可能にすること。	
7	文書記号(番号)マスタは、適用期間を設定可能にし、決裁日付により受給者証等への印字分けが可能であること。 ※当該マスタの設定は、システム管理者権限のみ可能にすること。	
10	スケジュールマスタ機能を設け、各月の進達日・審査会日が設定可能であること。	
11	指定医療機関マスタ機能を設け、指定医療機関情報・委託医療機関情報がマスタ管理できること。また医療機関の廃業の際には、廃業区分を設定し、データを削除することなく、廃業医療機関として管理できること。指定期間の履歴情報を管理できること。	
12	指定医マスタ機能を設け、指定医情報がマスタ管理できること。また指定医認定の取り消し等の指定機関の履歴情報を管理できること。	
13	保険者マスタ機能を設け、保険者情報がマスタ管理できること。また保険者の廃業の際には、廃業区分を設定し、データを削除することなく、廃業保険者として管理できること。	
14	トップメニューに、利用者へのお知らせ機能を有すること。	
15	利用者毎に利用可能業務・処理可能メニューが設定可能であること。	
16	メニュー設定・権限設定について、組織変更にも容易に対応可能であること。	
17	エクセルとしてデータ出力を行う項目をあらかじめ指定し、ひな形様式として複数設定可能であること。	
18	システムおよびデータ修正支援機能を設けること。 内容は以下の2点とする。 ・画面上より、開発元より送付されるファイルを指定することでシステムのバージョンアップが可能であること。 ・画面上より、開発元より送付されるファイルを指定することでデータ修正が可能であること。 ※システム管理者権限のみ可能にすること。	
19	アクセスログ(操作履歴)として以下を保持できること。(ユーザ ID 毎に識別が可能なこと) ・ システムへのアクセスログ ・ 利用した画面のログ ・ データ更新ログ ・ 帳票出力指示ログ ・ データ出力ログ	